

安価で電力供給

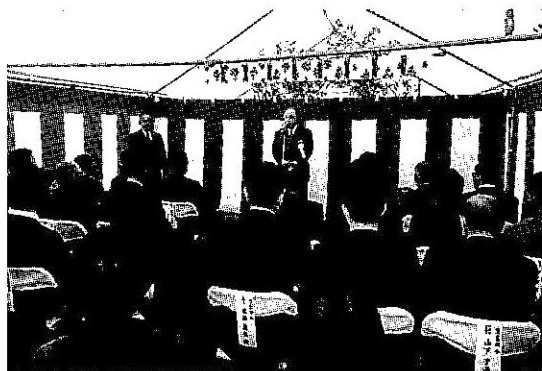
大隅ソーラーパーク起工式

を祈願した。施工は㈱九電工が担当する。

起工式では、刈初めを川畑社長、鍬入れを㈱九電工鹿児島支店の武井秀樹執行役員支店

長が力強く行ったあと、川畑社長をはじめ本田修一志布志市長らが玉ぐしを捧げ、工事中の安全を祈った。

同パークの建設地は、



同市有明町

野神出口。

敷地面積が約2万1000㎡。三

菱電機製の

太陽電池モ

ジュール5

600枚を

敷設を行い、

最大出力は

1.4 MW

となる。

同社では、

原則50kW以

上の電力需

要が見込ま

れる企業や

自治体を対象に売電ができる特定規模電気事業者（新電力）の認可を受け、同パークの電力を電力会社以外に販売する。

既存の電気料金等が安価で設定できるため、県内自治体や企業に経費削減効果の提案を進めている。さらに、他社からもメガソーラーなどの再生可能エネルギー電力を買い取る事業を展開し、電力の小売事業開始を13年4月をめどに行う予定だ。

川畑社長は「県内企業への電力供給を通して企業の固定経費の削減や地域の活性化を導

き、電力の地産地消を進めていきたい」と話

した。

（株）南和（川畑英樹社

長）が手掛ける「大隅

ソーラーパーク」の起

工式が27日、志布志市

有明町の現地であった。

関係者ら約40人が出席

し、2013年6月1

日の運転開始に向け、

工事の安全と無事完成

電力の地産地消を進めていきたくいーと挨拶する川畑社長。志布

志市有明町の現地です。